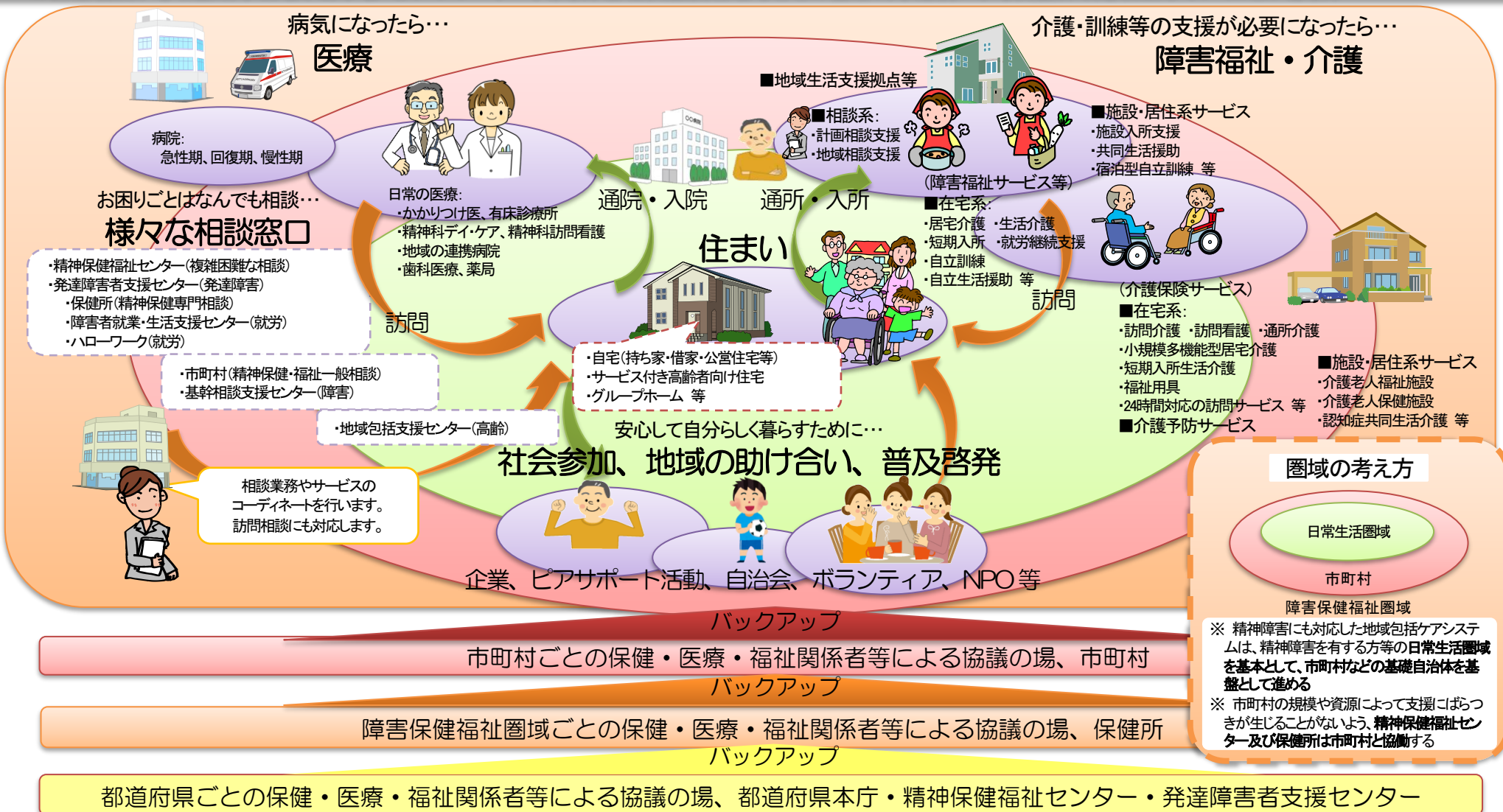


精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築 に係る事業について（令和3年度）

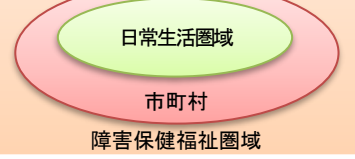
社会・援護局障害保健福祉部
精神・障害保健課

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築（イメージ）

- 精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加（就労など）、地域の助け合い、普及啓発（教育など）が包括的に確保された精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を目指す必要があり、同システムは地域共生社会の実現に向かっていく上では欠かせないものである。
- このような精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築にあたっては、計画的に地域の基盤を整備するとともに、市町村や障害福祉・介護事業者が、精神障害の有無や程度によらず地域生活に関する相談に対応できるように、市町村ごとの保健・医療・福祉関係者等による協議の場を通じて、精神科医療機関、その他の医療機関、地域援助事業者、当事者・ピアサポーター、家族、居住支援関係者などとの重層的な連携による支援体制を構築していくことが必要。



圏域の考え方



※ 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムは、精神障害を有する方等の日常生活圏域を基本として、市町村などの基礎自治体を基盤として進める

※ 市町村の規模や資源によって支援の広がりが生じることがないよう、精神保健福祉センター及び保健所は市町村と協働する

① 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業（地域生活支援促進事業）

令和3年度予算案：584,453千円（令和2年度予算額：532,733千円）

② 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築支援事業

令和3年度予算案：40,821千円（令和2年度予算額：40,821千円）

① 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業

障害保健福祉圏域ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場を通じて、精神科病院等の医療機関、地域援助事業者、自治体担当部局等の関係者間の顔の見える関係を構築し、地域の課題を共有した上で、包括ケアシステムの構築に資する取組を推進する。

<実施主体> 都道府県・指定都市・特別区・保健所設置市

② 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築支援事業

- ◆国において、地域包括ケアシステムの構築の推進に実践経験のあるアドバイザー（広域・都道府県等密着）から構成される組織を設置する。
- ◆都道府県・指定都市・特別区は、広域アドバイザーのアドバイスを受けながら、都道府県等密着アドバイザーと連携し、モデル障害保健福祉圏域等（障害保健福祉圏域・保健所設置市）における、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を推進する。
- ◆関係者間で情報やノウハウを共有するため、ポータルサイトの設置等を行う。

<参加主体> 都道府県・指定都市・特別区

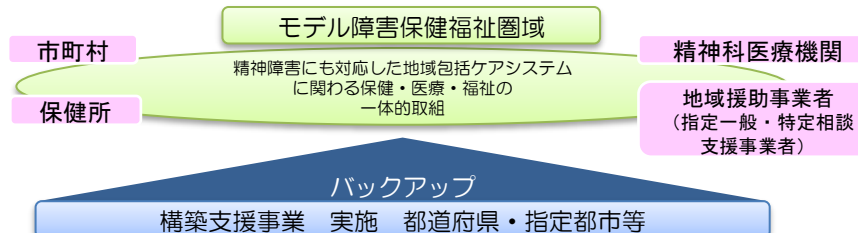
※①及び②の事業はそれぞれ単独で実施することが可能

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業（事業①）

【事業内容】（1は必須）

1. 保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置
2. 普及啓発に係る事業
3. 精神障害者の家族支援に係る事業
4. 精神障害者の住まいの確保支援に係る事業
5. ピアサポートの活用に係る事業
6. アウトリーチ支援に係る事業
7. 措置入院者及び緊急措置入院者の退院後の医療等の継続支援に係る事業
8. 構築推進サポーターの活用に係る事業
9. 精神医療相談に係る事業
10. 医療連携体制の構築に係る事業
11. 精神障害者の地域移行・地域定着関係職員に対する研修に係る事業
12. 入院中の精神障害者の地域生活支援に係る事業
13. 地域包括ケアシステムの構築状況の評価に係る事業
14. その他、地域包括ケアシステムの構築に資する事業

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築支援事業（事業②）



◆ 個別相談・支援（電話、メール）、現地での技術的助言、都道府県等研修への協力 等

国（構築支援事業事務局）

全国会議の企画・実施、シンポジウムの開催、アドバイザー（広域・密着AD）合同研修会の開催、地域包括ケアシステム構築に係る手引の作成、地域包括ケアシステム構築状況の評価 等

① 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業（地域生活支援促進事業（※））

※ 地域生活支援事業に含まれる事業やその他の補助事業のうち、国として促進すべき事業について、「地域生活支援促進事業」として特別枠に位置付け、5割等の補助率を確保し、質の高い事業実施を図るもの。

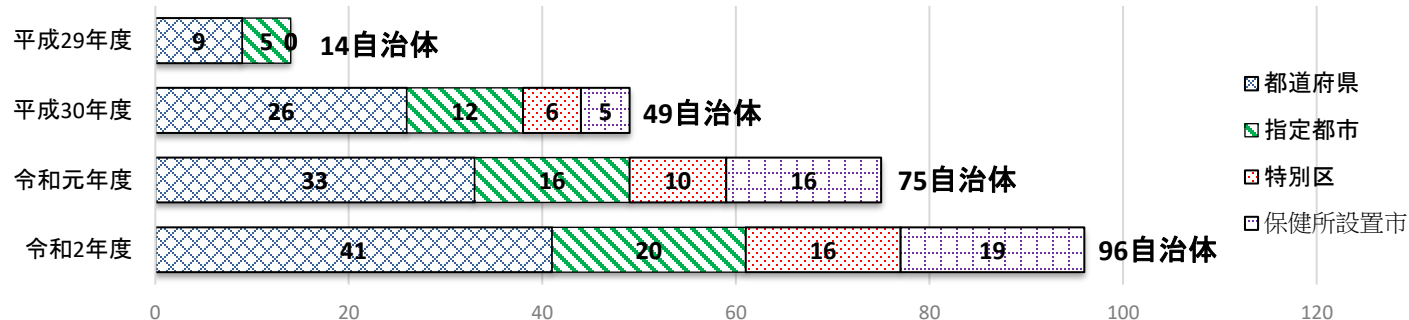
■ 障害保健福祉圏域ごとの保健・医療・福祉関係者による協議の場を通じて、精神科病院等の医療機関、地域援助事業者、自治体担当部局等の関係者間の顔の見える関係を構築し、地域の課題を共有化した上で、包括ケアシステムの構築に資する取組を推進する。

<実施主体> 都道府県・指定都市・特別区・保健所設置市

【事業内容】（1は必須、2～14は地域の実情に合わせて選択実施）

1. 保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置
2. 普及啓発に係る事業
3. 精神障害者の家族支援に係る事業
4. 精神障害者の住まいの確保支援に係る事業
5. ピアサポートの活用に係る事業
6. アウトリーチ支援に係る事業
7. 措置入院者及び緊急措置入院者の退院後の医療等の継続支援に係る事業
8. 構築推進サポーターの活用に係る事業
9. 精神医療相談に係る事業
10. 医療連携体制の構築に係る事業
11. 精神障害者の地域移行・地域定着関係職員に対する研修に係る事業
12. 入院中の精神障害者の地域生活支援に係る事業
13. 地域包括ケアシステムの構築状況の評価に係る事業
14. その他、地域包括ケアシステムの構築に資する事業

【これまでの実績】



（※1）特別区及び保健所設置市は平成30年度より実施主体に追加

（※2）当該事業を活用していない都道府県等においては、別の補助金や都道府県等の独自の財源により、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を推進している

② 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築支援事業

- 国において、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に実践経験のあるアドバイザー（広域・都道府県等密着）から構成される組織を設置する。
- 都道府県・指定都市・特別区は、広域アドバイザーのアドバイスを受けながら、都道府県等密着アドバイザーと連携しモデル障害保健福祉圏域等（障害保健福祉圏域・保健所設置市）における、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を推進する。
- 関係者間で情報やノウハウの共有化を図るため、ポータルサイトの設置等を行う。

1.アドバイザーの主な役割

<広域アドバイザー>

- 保健・医療・福祉それぞれの分野における「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に係る取組の実践経験を活かし、同システムの構築に係る取組が推進されるよう、都道府県等密着アドバイザーや都道府県等に対し相談・助言・支援を行う。

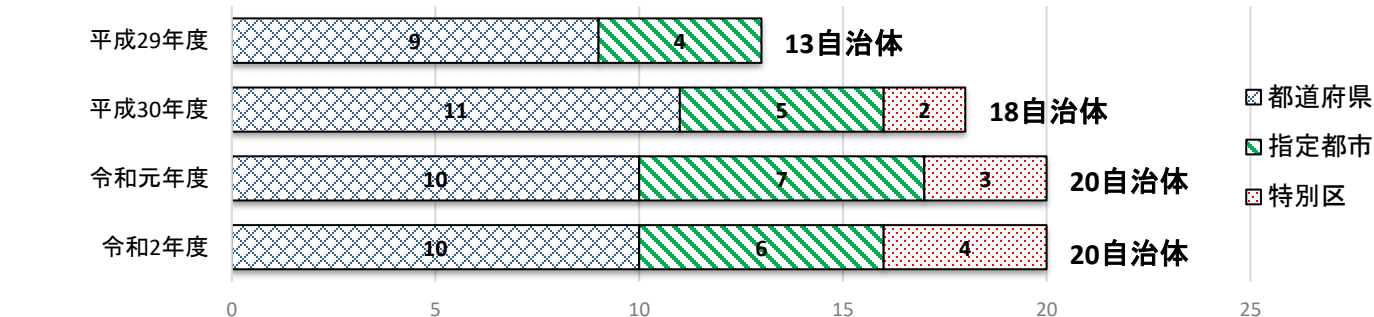
<都道府県等密着アドバイザー>

- 保健・医療・福祉の計3名のアドバイザーが、所在の都道府県等を担当し、広域アドバイザー及び担当都道府県等の担当者と協力しながらモデル障害保健福祉圏域における課題解決に向けた具体的な相談・助言・支援を行う。

2.都道府県・指定都市・特別区の主な役割

- モデル障害保健福祉圏域等（障害保健福祉圏域・保健所設置市）の選定
- 都道府県等密着ADの選定・国への推薦
- 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に資する取組の実践
- 全国会議への参加
- 手引きの作成等、当事業への協力

【これまでの実績】



(※1) 特別区は平成30年度より参加主体に追加

3.情報・ノウハウの共有化

「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けて、アドバイザーの派遣のほか、関係者間で情報やノウハウの共有化を図るため、①ポータルサイトの開設 ②地域包括ケアニュースの発行 ③合同会議の開催 ④手引きの策定を行う。

①ポータルサイトの開設

<http://mhlw-houkatsucare-ikou.jp/>

精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援情報ポータル

厚生労働省

調査研究・報告書等 | 地域移行に係わるリンク先一覧 | 本事業関連資料&地域包括ケアNEWS(精神) | FAQ

このサイト「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援情報ポータル」は、これまでの地域移行に関する各種団体の調査研究・報告書や、審議会といった情報サイトへのリンク先などを共有するためのポータルサイトです。

■ 最新情報

- 2017/06/07: テストサイトを更新しました
- 2017/06/01: テストサイトをオープンしました

【お問合せ先】
サイト管理者：平成29年度精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築支援事業受託者 株式会社 日本能率協会総合研究所
0120-876-300 (10:00-17:00)
〒100-0003 東京都千代田区有明1-2-2 住友商事竹橋ビル15F

厚生労働省
法人番号6000012070001
〒100-8916 東京都千代田区有明1-2-2 電話：03-5253-1111(代表)
Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare. All Right reserved.

②ニュースの発行

厚生労働省 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築支援事業 (精神障害者の地域移行推進支援事業) 第3号 2017. 11

地域包括ケアNEWS (精神)

第2回 アドバイザー合同会議 を開催!

去る10月6日(金)に、第2回アドバイザー合同会議が開催されました。グループワーク(参加者による構成グループ)では、後の合同会議の取組の工夫や悩みなどを共有しました。

グループワークで話し合ったこと

「ピアサポート(同年代)について」
「悩んでいます!こんなこと。」

- 重症軽症に、ピアの効果を、どうやって提供してもらうか?
- 重症の仕組みは異なる。しかし、その後の活動の場を提供するのが難しい。

「高齢者 アドバイス」
「高齢者も参加できる研修会(体験型)の開催。(地域移行を推進した研修会にする。)」

- ピアが、地域で活動・活動する場を推進した。重症の仕組みが大切。
- ピアとして、成功体験ができる活動を提供すること。
- ピアの質で共通認識ができ、モチベーションが上がるような、関係性作りが重要。
- ピアが、得意なような活動が重要。(1人1編で個別支援を行うなど)

「審議会との連携・協力について」
「悩んでいます!こんなこと。」

- 病院と地域のコミュニケーションをどのように取り、関係性を行っていくか。
- 研修会に民間スタッフへのアプローチをどうするか。

「高齢者 アドバイス」

- 管理職とスタッフ、両方に参加ができることが大切。管理職に対しては、候補者として候補者アプローチを、スタッフは、個別の現場で研修会など。
- 担当責任、相談し合える関係性を作ることが大切。そこからスタートすること十分。

第2回 アドバイザー合同会議【カギワザ】

講師「アンケート分析による詳細の企業立派な計画策定支援」
国立精神・神経医療研究センター 精神医療研究所 精神医療計画研究部 部長 山本 淳

カルーゴウカ
【特別自衛隊は神宮に球、陸西福祉が部等に開する研究会】

専任講師
① 障害者ピアサポートの専門性を高めるための研修に関する研究への協力体制について
精神障害者人権促進推進委員会 事務局 長崎 智
② 平成29年度地域包括ケアシステム構築支援事業について
厚生労働省 社会・医療政策推進課 精神・地域医療部
※各掲載料については、HP <http://mhlw-houkatsucare-ikou.jp/> に掲載しています

③合同会議の開催



年2回 開催予定
＜参加者＞

- 参加都道府県等担当者
- 広域A D
- 都道府県等密着A D
- 厚生労働省担当者
- 事務局担当者

※①・②・④については、当該事業に参加していない自治体閲覧可能



※合同会議は、当該事業に参加していない自治体の方も傍聴可能

④ 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築のための手引き」の作成

4.世界メンタルヘルスデーイベント

メンタルヘルスについて国民に広く関心を持ってもらい、身近なものであることを知ってもらうために、世界メンタルヘルスデー（10月10日）に合わせて、東京タワーをシルバーにライトアップするとともに、著名人による対談や関係団体等からの一言メッセージを特設ホームページに掲載。

世界メンタルヘルスデー2020 イベント ～つながる、どこでも、だれにでも～

開催報告

毎年10月10日は、世界精神保健連盟が定め、世界保健機関（WHO）も協賛する国際記念日、「世界メンタルヘルスデー」です。

日本においてもメンタルヘルスについて国民に関心を持ってもらい、身近な問題だと知ってもらうために、世界メンタルヘルスデー（10月10日）に合わせて東京タワーをシルバーにライトアップするイベント等を実施しました。



世界メンタルヘルスデー
2020
～つながる、どこでも、だれにでも～



☞東京タワーライトアップの様子は P.2



ライトアップ・点灯式

脳や心に起因する疾患及びメンタルヘルスへの理解の促進を目的としたシルバーリボン運動（※）にちなみ、（株）TOKYO TOWERのご協力のもと、世界メンタルヘルスデー当日の一夜限りで東京タワーをシルバーライトアップしました。

厚生労働省 田村憲久 大臣や日本サッカー協会 田嶋幸三 会長、全国地域で暮らそうネットワーク 岩上洋一 代表理事、国立精神・神経医療研究センター 藤井千代 部長にご出席いただき、当日はあいにくの荒天のため、日本能率協会ビル内で点灯式を実施しました。



点灯式の様子

※シルバーリボン運動：

シルバーリボン運動は、統合失調症への理解を求める取組として、1993年に米国カリフォルニア州で始まりました。現在では、脳や心に起因する疾病（障害）およびメンタルヘルスへの理解を促進する運動として、脳や心に起因する疾病（障害）に対する誤解や偏見を和らげ、それらを抱えるご本人やご家族が生活（回復）しやすくなる社会の実現を目指し、世界規模で展開されています。



シルバーライトアップの東京タワー

挨拶

主催者を代表して、厚生労働省 田村 憲久 大臣よりご挨拶を頂戴いたしました。

■厚生労働省 田村 憲久 大臣

10月10日は世界メンタルヘルスデーである。メンタルヘルスの問題に関心を持っていただき、偏見を持たず正しい知識を是非とも深めていただきたい。

自分自身、家族、友人がいつメンタルに不調を来すかもわからない。そのようなときにも、メンタルヘルス不調の有無や多寡に関わらず安心して暮らせる社会の実現に向けた環境整備に厚生労働省では取り組んでいる。

本日を機にメンタルヘルスの輪を広げていただきたい。



多職種・多機関連携による地域連携体制整備事業

多職種・多機関連携を図り、地域での医療支援連携体制整備及び住宅確保支援連携体制整備を試行的に実施することにより、精神障害者が生活を送る上で必要となる支援内容等の明確化を図るための事業

令和2年度予算額
68,358千円

令和3年度予算案
68,358千円

多職種・多機関による地域連携体制の整備

医療支援連携体制の整備

住宅確保支援体制の整備



精神科
医療機関

医療機関

訪問看護
ステーション

障害福祉
サービス事業所

相談支援
事業所



連携支援
コーディネーター(医療)
(仮称)

必要な時に必要な医療を
提供できる体制を整備する



連携支援
コーディネーター(福祉)
(仮称)

GHを通過型として活用し、
住宅への入居を支援する



GH



住宅

住宅セーフティネット住宅等における精神
障害者の入居を拒まない専用住宅
(家賃低廉化補助等)等への入居



地域の一員として
自分らしい暮らしの実現



相談支援専
門員



ピアサポーター



緊急時の受け入れ・対応

- ・短期間の利用が可能な地域資源
- ・地域生活支援拠点等

心のサポーター養成事業(新規)

令和3年度予算案(新規)
28百万円

- 世界精神保健調査では、我が国の精神障害へ罹患する生涯有病率が22.9%であり、精神疾患は誰でも罹患しうることが報告されている。
- 「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に係る検討会」においても、地域住民への普及啓発を進めるにあたり、メンタルヘルス・ファーストエイドへの賛同が既に得られている。※メンタルヘルス・ファーストエイドとは、地域の中で、メンタルヘルスの問題をかかえる人に対し、住民による支援や専門家への相談につなげる取り組み。
- 今般、新型コロナウイルス感染症に係る心のケアの充実が求められている中、平時からの心の健康への対策や普及啓発は急務である。

※メンタルヘルス・ファーストエイド(MHFA)の実践体制

◆インストラクター

目的:エイダーを育成
要件:2日間の指導者研修を受講
(研修のコツと実際・模擬研修・評価とフィードバック)

◆エイダー

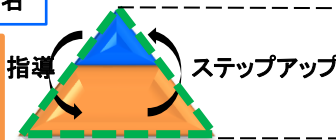
目的:MHFAの実践
要件:2日間のMHFA実施者研修を受講(MHFAの基本理念・うつ病・不安障害・精神病・依存症等への対応)

インストラクター 81名

エイダー 592名
島根県:174
福岡県:116
埼玉県:100
岩手県:83
東京都:45
その他:74

人数は令和元年3月末時点

MHFAの実践体制



心のサポーター養成 の仕組み(イメージ)

※心のサポーターの養成体制(イメージ)

◎ここサポ指導者

目的:ここサポを育成
要件:
・MHFAのインストラクター及びエイダーであること
・2時間の指導者研修を受講

◎ここサポ

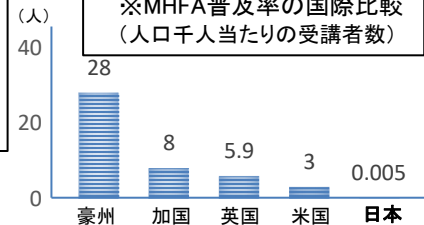
目的:メンタルサポートの実践
要件:2時間のメンタルサポーター実施者研修を受講

心のサポーター(略称:ここサポ)とは?

「メンタルヘルスやうつ病や不安など精神疾患への正しい知識と理解を持ち、メンタルヘルスの問題を抱える家族や同僚等に対する、傾聴を中心とした支援者」(小学生からお年寄りまでが対象)

⇒ MHFAの考え方に基づいた、2時間程度で実施可能な双方向的研修プログラムを使用(座学+実習)

※MHFA普及率の国際比較
(人口千人当たりの受講者数)



今後の方向性

	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年~
心のサポーター養成研修プログラム作成	→				
心のサポーター養成研修(モデル地域)		→	→	→	
心のサポーター養成研修(全国)					→
心のサポーター指導者養成マニュアル作成	→				
心のサポーター指導者養成研修		→	→	→	→



心のサポーター養成数目標値